LPMS-URS3

RS232・USB接続　有線小型モーションセンサ / IMU(慣性計測)/AHRS(姿勢計測)

LPMS-URS3は、革新的な高性能小型モーションセンサです。

一台でRS232とUSB、2種類のインターフェースを搭載、小型ながらも高い精度・品質を誇り、機械/人間の動作の検出・測定などサイズやコストが重視されるアプリケーションに最適です。

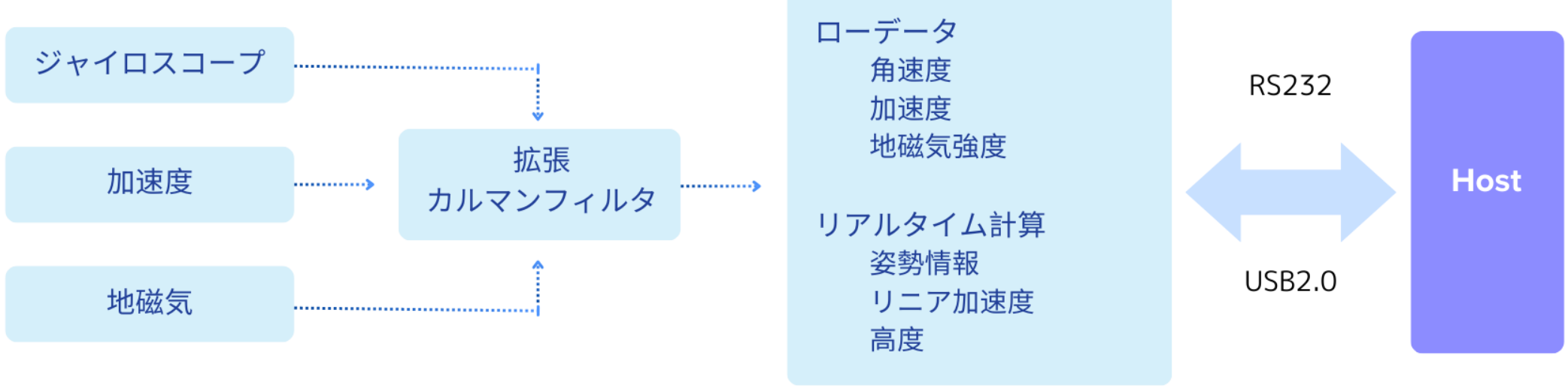


特徴

- センサーフュージョン機能を搭載したMEMS小型IMU
- 1台に5種類ものセンサ（3軸ジャイロセンサ、3軸加速度センサ、 3軸地磁気センサ、気温センサ、気圧センサ）を搭載
- センサの姿勢、線形加速度、高度等データをデバイス上でリアルタイムに計算・出力
- 最大500Hzのデータ出力レート
- RS232とUSB、2種類の通信インタフェースを搭載
- Windows、Linux、向け専用ソフトウェア及びSDKが無償利用可能

主な用途

- アームロボットのバランスコントロール
- AGV等におけるの走行ナビゲーション
- レーシングカーの走行データ計測



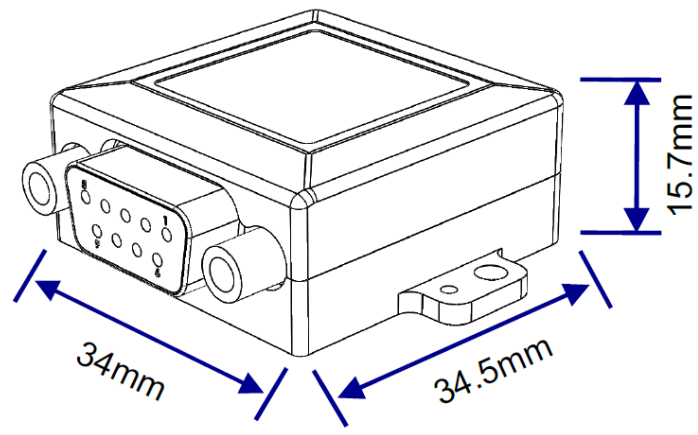
LP-RESEARCH Inc.#201 Re-Flat, 3-10-4, Motoazabu, Minato-ku, Tokyo, 106-0046
Email: support@lp-research.com Web: https://www.lp-research.com

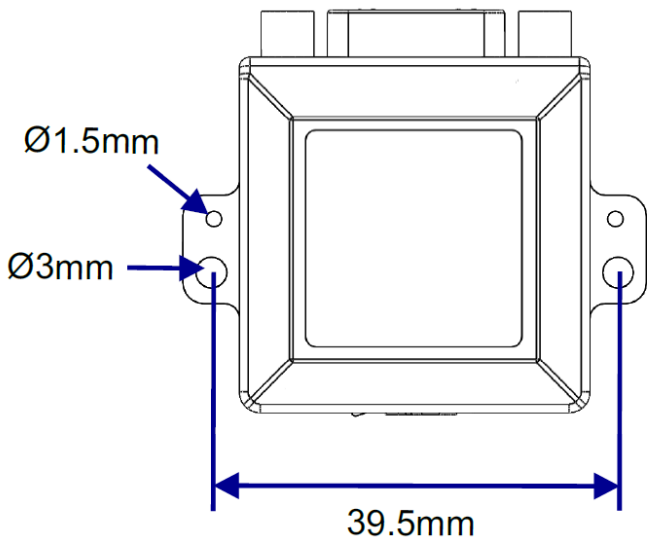
仕様

型番	LPMS-URS3	
通信規格	RS232	USB
最大通信速度	921.6Kbit/s	921.6Kbit/s
通信プロトコル	LP-BUS/ ASCII	LP-BUS/ ASCII
姿勢検出範囲	Roll: ±180°; Pitch: ±90°; Yaw: ±180°	
サイズ	34×34.5×15.7mm	
重量	17.6g	
分解能	0.01°	
加速度計	3軸, ±2 / ± 4 / ± 8 / ± 16 g, 16bits	
ジャイロスコープ	3軸, ± 125 / ± 250 / ± 500 / ± 1000 / ± 2000dps / ± 4000dps, 16bits	
気圧センサ	300-1100 hPa	
地磁気センサ	3軸, ± 2 / ± 8 gauss,16bits	
精度	< 0. 5° (static), < 2° RMS (Dynamic)	
データ出力方式	生データ & Calibratedデータ, オイラー角, クォータニオン, リニア加速度	
データ出力周波数	500 Hz	
消費電流	0.021A@12V	
電源	5V ~ 18V DC	5V DC
コネクタ	Micro USB-B	DB9 female
ケース	ABS	
動作温度	-40 to +85 °C	
ソフトウェア、ドライバ	LpmsControl2 interface software (Windows), Open source sensor driver for Windows and Linux (OpenZen, supports C, C++, Python, C#, Unity, ROS)	

※より詳細な仕様については製品マニュアルをご参照下さい。

外形図



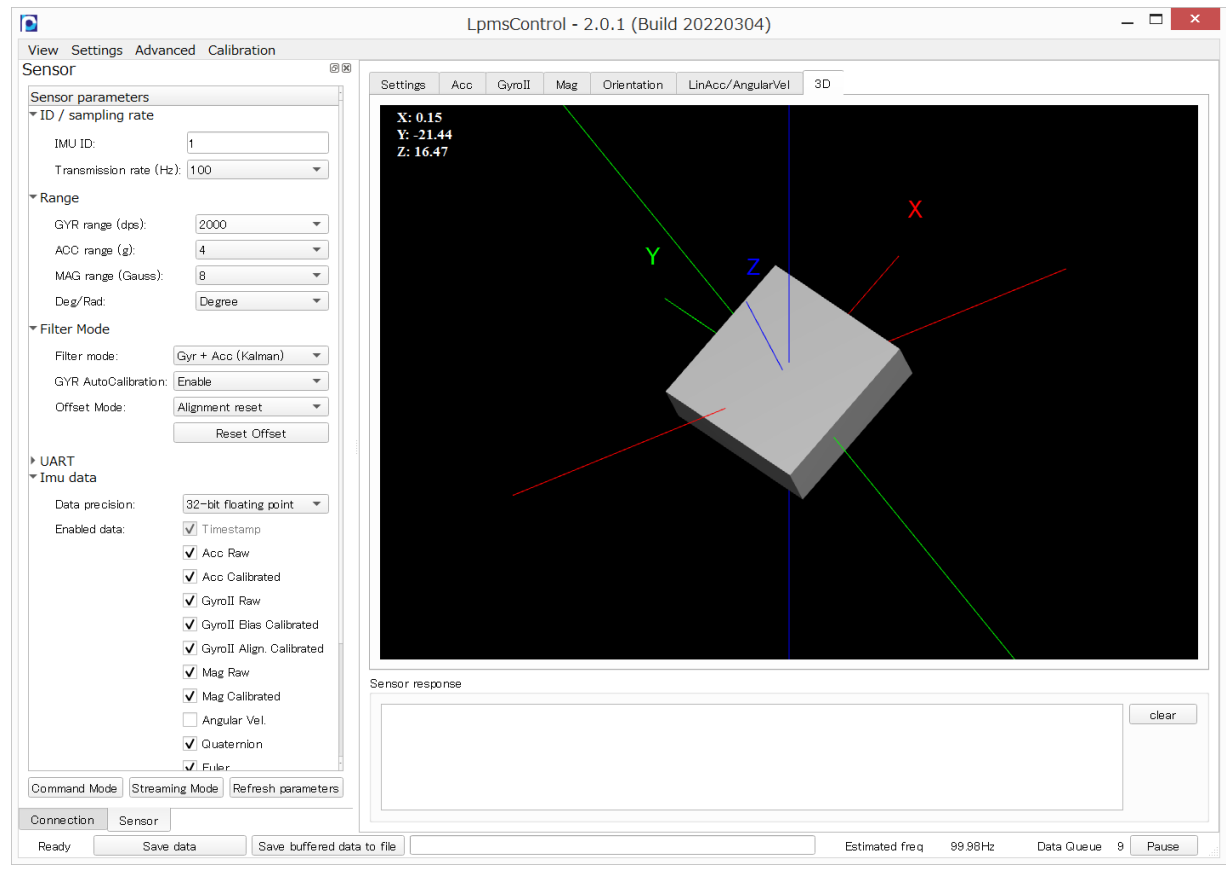


内容

- LPMS-URS3 センサ× 1
- ケーブル× 1
- ユーザーガイド× 1
- 1年保証



LpmsControl(付属ソフトウェア)



LP-RESEARCH Inc.#201 Re-Flat, 3-10-4, Motoazabu, Minato-ku, Tokyo, 106-0046
Email: support@lp-research.com Web: https://www.lp-research.com